

【作品展示】 みんなで作ろう！「明日のピース」

～ 障害のある方々とアート作品をつくってみよう！～

○開催目的

知的障害者の方々が日々過ごしていらっしゃる新宿区立新宿生活実習所では、アート活動やダンスなど、障害のあるなしに関わらず楽しめるプログラムを行っています。昨年秋に開催された施設のお祭りでは、地域の白線画家 猫沢八郎さんとともに、人型に板を切り抜いたものに絵付けをし、展示をしました。その名も“アミーゴくん”。スペイン語で「友だち」という意味です。

ボランタリーフォーラム TOKYO2016 でも、アミーゴくんたちが手をつなぎあっているように、またお互いに寄り添うようなイメージで展示をし、その活動をご紹介します。

分科会 No.20「みんなで作ろう！『明日のピース』～障害をもつ方々とアート作品をつくってみよう！～」と連動しています。

○開催日時

2月12日（金）19:00 ～ 2月14日（日）17:00

○作者

新宿区立新宿生活実習所のみなさん

○プログラム内容・成果と課題

作者たちの個性がそれぞれのアミーゴくんに出ており、会場も楽しく賑やかな雰囲気になりました。

分科会 20 との連動企画なので、その分科会に参加された方々に興味を持っていただくことができ、また、広くフォーラム参加者にも障害のある方々の日頃の活動を見ていただくことができました。

○参加者の声

・ロビーや通路などの展示は、とても楽しい雰囲気でした。

○担当者・記録

《担当》 新部 聖子（スープの会）

